



対象
どなた
でも

定員
100名

脱炭素に繋がる 新しい豊かな暮らしを創る 国民のためのインフラ技術

コーディネーター 北九州市立大学 国際環境工学部 教授 高巢 幸二

日時 2023年5月20日～6月24日（毎週土曜日、全6回）
10：00～12：00

会場 北九州市立大学北方キャンパス
(小倉南区北方4-2-1)

受講料 3,000円
(高校生以下無料)

1	5月20日(土) 10:00～12:00 インフラ技術における脱炭素 国際環境工学部 教授 高巢 幸二
2	5月27日(土) 10:00～12:00 廃棄物処理における脱炭素 京都大学大学院工学研究科 教授 高岡 昌輝
3	6月3日(土) 10:00～12:00 排水処理における脱炭素 国際環境工学部 教授 寺嶋 光春
4	6月10日(土) 10:00～12:00 コンクリート建築における脱炭素 国際環境工学部 准教授 陶山 裕樹
5	6月17日(土) 10:00～12:00 コンクリート橋における脱炭素 九州工業大学大学院工学研究院 准教授 合田 寛基
6	6月24日(土) 10:00～12:00 次世代コンクリートにおける脱炭素 西松建設株式会社技術研究所 主席研究員 原田 耕司

講師プロフィール

高巢幸二：北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科 教授（専門：建築材料評価）
高岡昌輝：京都大学 大学院工学研究科 都市環境工学専攻 教授（専門：環境工学）
寺嶋光春：北九州市立大学 国際環境工学部 エネルギー循環化学科 教授（専門：水処理工学）
陶山裕樹：北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科 准教授（専門：コンクリート工学）
合田寛基：九州工業大学 大学院工学研究院 建設社会工学研究系 准教授（専門：コンクリート工学）
原田耕司：西松建設株式会社 技術研究所 主席研究員（専門：維持管理工学）

受講生へのメッセージ

脱炭素のかけ声の下、建物や橋などのインフラ材料としてウッドファーストが積極的に推進されており、これまでの社会インフラを支えてきたコンクリートには負のイメージが漂っています。脱炭素から考慮しても建築・土木構造物は電子機器や産業機械などに比べ莫大な資源を使用しており、特にコンクリートの構成材料であるセメントのCO₂排出量は、全世界で約6%を占めています。しかし、コンクリートが都市を形成して人の暮らしを豊かにしてきたことも事実です。地球温暖化を防止し、脱炭素社会を実現してもっと人々に愛されるコンクリートにするにはどうすれば良いか、コンクリート材料を中心に、脱炭素に繋げる次世代技術や周辺技術を解説し、その方向性を市民と一緒に考えます。

申込方法

申込締切：5月8日（月）まで（当日消印有効）

ハガキ、メール、申込フォームのいずれかの方法にて、下記を記入の上申込みください。

①氏名（ふりがな） ②郵便番号 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥「脱炭素 受講希望」
電話での申込はできません。申込後、受講証を発送します。応募多数の場合は、抽選を行い落選の場合も通知します。

※お送りいただいた個人情報は、公開講座の運営及び本学からのご案内のためのみに使用し、これらの目的以外に利用しません。

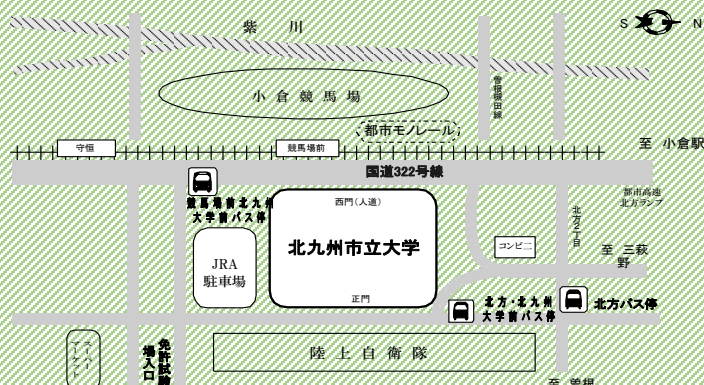
※受講上の配慮を必要とする方は、事前に問合せ先までご相談ください。

申込・問合せ先

北九州市立大学 地域・学生課「公開講座」担当
〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1
TEL：093-964-4194 / E-mail：chiiki@kitakyu-u.ac.jp



申込フォーム



※学内の駐車場はご利用になれませんので、公共交通機関でお越しください。

<モノレール>

「競馬場前(北九州市立大学前)駅」から
徒歩3分

<バス>

【6】【12】【21】【32】【34】番系統
「北方・北九州市立大学前」から徒歩3分
【36】番系統
「競馬場前北九州市立大学前」から徒歩3分